

# PCR検査後の本校としての対応方針について

令和3年1月18日

保護者の皆様

県立真岡女子高等学校長

新型コロナウイルス感染症が急速に拡大している現状を踏まえ、本校では、その感染拡大を抑えるために、PCR検査後の本校としての対応方針を下記のように決めました。保護者の皆様のご理解とご協力を何とぞよろしくお願いいたします。

なお、引き続き毎日のお子様をはじめご家族の健康観察と検温、そして、ご家族でPCR検査を受けることが判明しましたら速やかに担任までご連絡いただきますよう併せてお願いいたします。

記

## PCR検査後の本校としての対応方針

- 1 生徒本人が、**感染者**あるいは**濃厚接触者**として、PCR検査を受けた場合は、保健所からの指示に従う。
- 2 生徒の**家族が濃厚接触者**となり、**PCR検査を受け、その結果「陰性」**だと判明した場合は、該当生徒に発熱等の症状がなくとも、念のため**原則5日は自宅に待機していただき、その間に発熱等のコロナ関連の症状が出なければ**、生徒の登校、教室で授業を受けることを認める。保健所からの指示がある場合はそれに従う。

※ 文科省・県教委からのガイドラインをもとに策定

### ※ 国立国際医療研究センターHPより

新型コロナウイルスに感染してから、何らかの症状を発症するまでの**潜伏期間は1～14日と幅がありますが、多くの人がおよそ4～5日で発症します**。そのなかで**無症状者の割合は、これまでの報告ではおよそ3～8割の人が感染しても無症状であった**といわれています。クルーズ船ダイヤモンド・プリンセスでPCR検査陽性だった人のうち、6割弱は無症状でした。